

滿鐵密檔

滿鐵與侵華日軍 (一四)

遼寧省檔案館編
廣西師範大學出版社

滿鐵密檔

滿鐵與侵華日軍 (一四)

遼寧省檔案館編
廣西師範大學出版社



關參平經第三三六號

熱河採金股份有限公司設立要綱送付ノ件

昭和十二年六月三日

關東車參謀長 東條英機



南滿洲鐵道株式會社總裁 松岡洋右 殿

首題ノ件ニ關シ關係者協議ノ結果別紙ノ通成案ヲ得タルニ付送付ス

熱河採金股份有限公司 (假稱) 設立要綱案

昭和一二六一
關東軍司令部

第一 方針

熱河省管内ニ於ケル金鑛業ノ健全ナル經濟的開發ヲ圖ルト共ニ同管内ニ於ケル採金事業ノ助長、達成ヲ期スル爲熱河採金股份有限公司 (假稱) ヲ設立スルモノトス

第二 要領

一 本公司ニ附隨セシムヘキ鑛山ハ熱河省管内ニ於テ大溝採金股份有限公司カ取得シタル鑛山竝之カ出願中ノ鑛山ヲ以テス

二 鐵路總局カ熱河省管内ニ於テ取得シタル鑛山竝目下出願中ノ鑛山ハ將來本公司ニ買收若ハ補償セシムルモノトス

三 本社ヲ新京ニ置ク

四 資本構成

(一) 本公司ノ資本金ハ一〇〇萬圓トシ現物出資 (全額拂込) ヲ除クノ外二分ノ一拂込トス

(二) 株式ハ一株ニ付五〇圓トシ總株數二萬株トス
 (三) 出資ノ割當次ノ如シ

滿洲國 現金

四〇萬圓

三井 現金

四〇萬圓

上島慶篤 (現物)

二〇萬圓

計

一〇〇萬圓

五、上島慶篤ノ現物出資ニ係ル鑛區ニ就キテハ調査後評價益金ヲ生シタル
 場合ハ八〇萬圓(通計一〇〇萬圓)ヲ限度トシ増資ノ場合上島慶篤ニ
 全額拂込ノ株式トシテ交付スルモノトス

六、經營ハ三井ニ委ス

七、役員

(一) 公司ノ役員次ノ如シ

董事長 一名

常務董事 二名

董事 二名

監 察 人 二 名

(一) 當分ノ間常務董事二名ヲ有給トシ他ノ役員ハ無給トス
 八、公司ノ業務概ネ次ノ如シ

(一) 金鑛ノ採掘買鑛竝精鍊

(二) 鑛業權ノ取得竝賣買

(三) 金鑛業ニ對スル融資竝投資

九、左記事項ハ政府ノ指示ヲ受クテモトス

(一) 年度事業計畫

(二) 鑛業權竝評價益金ノ處分

(三) 利益金處分

(四) 役員ノ任免

(五) 増資又ハ社債ノ發行

No. 1234

軍
事
關
係
機
密
書
類
取
放
內
規

達甲第二十二號（内達）

軍事關係機秘密書類取扱内規左ノ通制定シ四月一日ヨリ之ヲ施行ス
左記諸達ハ三月三十一日限り之ヲ廢止ス

一 昭和十年五月十四日達甲第三六號軍事關係機秘密文書取扱内規
一 昭和六年一月決裁陸軍機一秘一密圖書取扱規定

昭和十二年六月四日

總

裁

目次

第一章	總則
第二章	陸軍機秘密書類ノ配付
第三章	會社軍秘書類ノ作成
第四章	授受及保管
第五章	回收及返納
第六章	改正及正誤
第七章	複寫、閱覽及貸付
第八章	檢查及報告
第九章	雜則

第一章
總則

第一條 會社ニ於ケル軍事關係機秘密書類一以下機秘密書類ト稱ス一ノ取扱ハ特別ノ定メアル場合ノ外本内規ニ依ル

本内規ニ定メナキ事項ニ關シテハ文書取扱ニ關スル一般ノ規定ニ依ル
註一 文書取扱ニ關スル一般ノ規定トハ昭和六年七月逕甲第三八號會社

文書取扱規程及會社各部所ニ於ケル文書取扱ニ關スル規定等ヲ謂フ

第二條 機秘密書類トハ左ニ掲クル書類ヲ謂フ

一、陸軍機秘密書類

イ、軍ニ於テ作成スル主トシテ作戰、戰時編制、動員、車需動員、

防空、暗號ニ關スル書類及特殊地圖等ニシテ軍ノ機秘密保持上重

要ナル書類一以下陸軍機秘密書類ト稱ス一

ロ、前項ニ掲クル書類ニシテ輕易ナルモノ一以下陸軍秘密書類ト稱ス一

三、軍秘密書類

イ、會社ニ於テ作成スル軍事上ノ機秘密ニ關スル書類一以下會社軍

秘書類ト稱ス

一、軍部以外ノ官廳又ハ特殊會社（以下官廳ト總稱ス）ニ於テ作成
スル軍事上ノ機秘密ニ關スル書類（以下官廳軍秘書類ト稱ス）

註一、會社軍秘書類ハ左ノ二ツニ分ツ

- （一）戰時軍事輸送一鐵道動員、鐵道防空ニ關スル事項
- （二）前號以外ノモノ（總動員、一般防空、軍事關係暗號及特殊地圖等）

註二、軍事關係暗號中輕易ナルモノハ囑託將校ニ合議ノ上本内規ニ依ラサルコトヲ得ルモノトス

註三、日常往復文書及電報一通牒、照會、回答、報告及之ニ附屬スヘキ諸表、圖書等ハ通常本内規ノ機秘密類ニ含マサルモノトス

註四、官廳及特殊會社トハ別表ニ掲クルモノヲ謂フ

三條 機秘密類ニハ一連番號ヲ附スルノ外左ノ標記ヲ爲スモノトス

書類名 標記

陸軍機秘密書類

イ、陸軍機密書類

軍事機密

ロ、陸軍秘密書類

一車争一秘

但シ總動員計畫ニ關スル陸軍機秘密書類ニ在リテハ「車機取扱」ノ標記ヲ爲シ赤色ノ表紙ヲ用キ又ハ「秘」ノ標記ヲ爲シ桃色ノ表紙ヲ用ウルモノトス

ニ、會社軍秘密書類 附表第一號様式所定ノ標記一冊又ハ一葉毎ニ

但シ總動員計畫ニ關スル會社軍秘密書類ニ在リテハ「車機取扱」ノ標記ヲ爲シ赤色ノ表紙ヲ用キ又ハ「秘」ノ標記ヲ爲シ桃色ノ表紙ヲ用ウルモノトス

註一、陸軍秘密書類ハ軍ニ於テハ單ニ「秘」ノ標記ヲ爲スモ會社一般ノ

「秘」書類ト混同ノ虞アルニ依リ會社ニ於テハ之ニ「車争」ノ標

記ヲ附記スルモノトス

註二、會社軍秘密書類ノ標記ハ作成箇所ニ於テ之ヲ爲スモノトス

註三、總動員計畫ニ關スル機密書類ニハ總動員計畫設定上必要ナル書類

ナルコトヲ明示一通常件名ヲ以テスルモノトス

註四 總動員計畫ニ關スル會社軍秘書類ノ標記區分ハ作成認可ノ際ニ於ケル軍司令官ノ指示ニ依ルモノトス

註五 官廳軍秘書類ノ標記ハ當該官廳ノ定ムルトコロニ依ル一會社軍秘書類ノ標記ニ類似ス

註六 第二號ノ一葉トハ地圖ノ如キモノヲ謂フ地圖ノ如キモノノ一連番號ハ通常其ノ裏面ニ記載スルモノトス

註七 會社軍秘書類ノ草案ニハ一連番號及「軍秘案」ノ標記ヲ爲シ軍秘書類ト同等ノ取扱ヲ爲スヘキモノトス

註八 會社軍秘書類草案ニ關シテハ五條、十二條、十三條、十五條乃至十七條、二十五條乃至三十條、三十三條及三十五條ノ規定ヲ準用スルモノトス

第五條 機密書類ノ取扱ハ箇所長又ハ箇所長ノ指定スル取扱者（以下取扱責任者ト總稱ス）ニ限り之カ取扱ヲ爲スコトヲ得

註一 取扱者ハ機密書類取扱上相當資格ノ適任者ニシテ日本人ニ限ルモノトス

第六條 第八條乃至十一條、第二十條但書、第二十一條、第二十二條、第三十一條、第三十二條及第三十四條ニ規定スル軍又ハ官廳ニ對スル申請又ハ報告ハ戰時軍事輸送ニ關スル機密書類ニ在リテハ鐵道總局長名義其ノ他ノ機密書類ニ在リテハ總裁名義ヲ用ウルモノトス

本内規ニ於ケル總括取扱責任者トハ戰時軍事輸送ニ關スル機密書類ニ在リテハ輸送委員會幹事其ノ他ノ書類ニ在リテハ總裁室文書課長ヲ謂フモノトス

註一、戰時軍事輸送ニ關スル機密書類トハ鐵道動員、鐵道防空ニ關スル書類ヲ謂フ

7

第二章 陸軍機秘密書類ノ配付

第七條 軍又ハ官廳ヨリ配付セラレタル機密書類ノ會社内各箇所ニ對スル配付ハ總括取扱責任者ニ於テ之カ取扱ヲ爲スモノトス

特別ノ事田ニ依リ箇所長カ前項書類ヲ軍又ハ官廳ヨリ直接配付ヲ受ケタルトキハ直ニ之ヲ總括取扱責任者ニ報告スヘシ

註一、總括取扱責任者戰時車學輸送ニ關スル書類ノ本條第一項ニ依リ配付ヲ爲サントスルトキハ囑託將校ニ合議スルモノトス

八條 軍司令官又ハ官廳ニ對スル機密書類ノ配付又ハ貸與ノ請求ハ附表第四號様式ニ依ル請求目錄ヲ添附シテ之ヲ爲スモノトス